

鳥羽駅駅員無配置化に対し議論

11月末、「鳥羽駅駅員の配置が解消され自動券売機が設置される。」と伊勢運輸区首席助役が同区乗務員に対し個別に伝達している事態が発覚しました。組合には何ら説明されておらず、事実確認のため窓口を通して問い合わせを行ったところ、会社は「事実であり、プレス事案でないこと、委託先の要員配置解消で本体要員に関わるものではないから説明しなかった。」との回答でした。

運転や営業の取り扱いの変更はもちろん、伊勢志摩観光に於ける鳥羽駅の重要性を考えれば、単に委託先の要員の問題でないことは明らかであり、組合への説明の機会を設けなかったことは遺憾です。

地本は、「申7号 鳥羽駅駅員無配置化に対する申し入れ」を行い、2月27日、業務委員会を開催。会社と議論してきました。

回答と主な議論については以下の通りです。

【申し入れと回答】

1. 鳥羽駅駅員配置解消について、現在の確定事項と進行状況を明らかにすること。

【回答】 近距離券発売機能付き指定席券売機を設置し、終日稼働させ、現在休憩時間等で窓口閉鎖している時間においても対応可能とする。近距離券発売機能付き指定席券売機については、お客様が券売機付近に設置したインターホン越しに管理駅である伊勢市駅駅係員が遠隔でお客様に対してご案内が可能となる。鳥羽駅のキップ発売（有人）窓口の営業を終了する。東海交通事業との委託契約も解消する。伊勢市駅係員は、日中一部時間帯に、巡回、券売機締切り等を行い、車椅子、急病人等の対応は、伊勢市駅の駅係員が鳥羽駅に出向き対応する。実施日は3月18日（水曜日）。

2. 現在、二見浦駅ではIC精算のため日常的に列車遅延が発生している。鳥羽駅が駅員無配置

化されれば精算を含めた旅客対応のため更なる列車遅延が発生するなど乗務員への負担増は計り知れない。二見浦駅を含めた旅客対応についての方針を明らかにすると共に、旅客対応に無策のままの配置解消を行わないこと。

【回答】 精算実績等を踏まえ、一部の列車については、鳥羽駅での折り返し時間分の見直しを行う

3. 集中旅客サービスシステムは、現在の無人駅に導入してこそサービスの向上に繋がると考える。現在無人駅への導入拡大を図ること。

【回答】 その様な考えはない。

4. 今回の説明事案も含め、労働組合に対し、プレス、要員等条件を設けず交渉、議論する場を保障すること。

【回答】 協約に則り、適切に対応する。

【主なやりとり】

組合：営業的な回答がなされたと思うが、駅や車両の清掃についてはどうか。

会社：清掃については、ゴミ箱はそのまま残す。駅の掃除は引き続き実施をしていく。

組合：車両の折り返し清掃はどうか。

会社：計画だが、快速みえにおける折り返し清掃は取りやめる。関係運輸区において鳥羽駅の営業体制見直しということで訓練を行う。

組合：折り返し清掃しない根拠は何か。

会社：車内の状況を踏まえて判断した。

組合：清掃は必要ないで確認する。

組合：今月の訓練で若干説明があったが、漠然としたもので、3月14日以降、運転扱いは到着無人駅、発車は有人駅といわれたが扱いが周知されていない。

会社：取り扱いは3月14日。17日までは駅の発売窓口は従前通り営業する。

組合：集札は乗務員で良いか。3月14日から17日はどう扱うのか。

会社：乗務員の取り扱いは3月14日から。

組合：近距離券発売機能付き指定席券売機だが名古屋は売れるのか。どこまで設定してあるか分からないが、お客様が分からないとインターホンを鳴らすわけだが、伊勢市駅の窓口の負担に繋がるのでは。

会社：ご利用の状況を見て行っていく。

組合：サポート付きなのか。割引キップはどうか。

会社：サポート付きではない。有人駅にご案内して有人駅での対応になる。

組合：目の不自由な人はインターホンを押せないがどうか。

会社：誘導ブロックとか券売機にも点字や音声の案内をしていく。

組合：かなり伊勢市駅員の業務が増えている。増員するわけではなくやらせるのか。

会社：適切な作業ダイヤにする。

組合：毎日のことでしょう。巡回、券売機締切り等は。要員に関係ないのか。

会社：今、給油業務があるので外部に委託する。

組合：それを早めに言ってもらわないとこまる。そもそも、鳥羽駅は何で無人化しなければならないのか。

会社：発売時間の拡大といったサービス向上を実現しようというもの。ご利用実績が大きく減少している。

組合：いつから減少か。ここ数年か。

会社：会社発足以降である。

組合：隣に近鉄線があるが華やかである。鳥羽に来る方は居る。こちらが調べた乗降数では6倍以上である。全体が変わらずこちらが減っているということは会社施策の失敗である。

会社：伊勢市も同じ状態です。

組合：何故こちらに呼び込めなかったか検証すべき。天皇陛下も近鉄である。努力してないとは言わないが、ダメになったら切り捨て、隣の駅員が仕事を増やされるでは労働組合として看過できない。

会社：・・・

組合：車椅子、急病人等の対応は、伊勢市駅の駅係員が鳥羽駅に出向き対応というが、いったい何時間かかるのか。結局、乗務員対応ではないのか。

会社：到着までは乗務員対応になる。

組合：いきなり券売機を使えというのか

会社：段階的に徐々にと考えている。

組合：お客様というのは通勤通学を対象にしているのか。観光客はどうか。

会社：全てのお客様である。

組合：相当案内をしないと使えない。どの位、他の駅のMVが稼働しているか把握してると思うが、相当マニアックな人でないと使い切れない。どうしても窓口に来る。

会社：導入の当初は係員がご案内する。できない場合は、インターホンでの問い合わせをいただく。

組合：IC精算で車掌は苦勞している。次期ダイヤ改正で折り返し時間を見直すのか。

会社：必要な時間は確保している。

組合：二見駅で精算し、鳥羽駅でも精算すると相当な負担である。

組合：鳥羽駅駅員無配置化について、私たちの申し入れがあって初めて実現した。協約には、これじゃないと業務委員会をやらないとの条件はないがどうか。

会社：おっしゃるとおり、これはという文言は協約にはない。提案について全部というところは違うかなと考える。

組合：鳥羽駅の、委託であろうと、駅員が居なくなるということは、私たちの業務に直接関係する問題。厳しい条件は設けずに、知らせて頂きたい。やり方はいろいろあるはず。

会社：議論したくないわけではないので、適切に対応する。

以 上